

活用データ名・ 指標名	単位	データの値											
		自地域			千葉県平均・合計			全国平均・合計			比較地域		
		千葉県 匝瑳市									千葉県 匝瑳市		
		2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
認定率	%	17.5	17.6	17.8	17.4	17.8	18.0	19.0	19.4	19.6	14.4	14.8	15.1
調整済み認定率	%	14.5	14.6	-	15.9	15.9	-	16.3	16.4	-	12.8	13.1	-
調整済み認定率(要介護3～5)	%	5.2	5.4	-	5.6	5.6	-	5.5	5.5	-	5.1	5.3	-
調整済み認定率(要支援1～要介護2)	%	9.3	9.3	-	10.2	10.3	-	10.8	10.9	-	7.7	7.7	-

※「調整済み認定率」とは、認定率の多寡に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢構成」の影響を除外した認定率を意味します。

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策（理想像でも可）
本市の認定率については、近年は17.6%台で推移しており、特段の変化は見られない。 全国平均より低く、県平均と同じ程度であるが、匝瑳市の旭市よりは2～3%ほど高い。	令和2年度の国勢調査において、第1次産業従事者の割合が本市(13.7)と匝瑳市(17.1)では3.4%の差がある。そのため、高齢者になったことで自動的に定年になることが少なく、日常的に体を動かし、他者と触れあう機会のある高齢者が匝瑳市の方が多く、それが軽度認定率の差につながっているのではないかと推測する。	日常生活圏域ニーズ調査の結果によると、一般高齢者のスポーツ/趣味関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合(匝瑳市17.4、匝瑳市18.6)・趣味関係のグループに参加している高齢者の割合(匝瑳市22.7、匝瑳市23.0)・学習・教養サークルに参加している高齢者の割合(匝瑳市4.5、匝瑳市5.7)において、全て匝瑳市の方が割合が高かった。 要支援等の認定を受けていない高齢者においては、匝瑳市の高齢者の方が、様々な活動を通じて他人と交流する機会に恵まれているものと思われる。	いきいき百歳体操を中心とした、身近な地区における高齢者の自主的な介護予防活動について、様々な手法によって周知等を行い、高齢者が個人と交流する機会の提供に努めていく。 介護予防・重症化防止のための介護サービスの適正な利用を推進していく。

活用データ名・ 指標名	単位	データの値											
		自地域			千葉県平均・合計			全国平均・合計			比較地域		
		千葉県 匝瑳市									千葉県 匝瑳市		
		2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
受給率(施設サービス)	%	4.3	4.1	4.0	2.5	2.5	2.5	2.8	2.9	2.8	3.4	3.3	3.3
受給率(居住系サービス)	%	0.6	0.6	0.6	1.1	1.2	1.2	1.3	1.4	1.4	0.5	0.5	0.5
受給率(在宅サービス)	%	8.6	8.6	8.9	9.1	9.3	9.4	10.4	10.5	10.6	8.5	8.6	8.7

※「受給率」とは、介護サービスの受給者数を、第1号被保険者数で除した数を意味します。

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策（理想像でも可）
本市の受給率については、施設サービスにおいては国・県平均及び匝瑳市よりも高く、居住系サービス及び在宅サービスについては、国・県平均よりも低く匝瑳市と同程度である。	施設サービスの受給率が高いことについては、市内の施設定員数が国・県平均及び匝瑳市よりも高いためであると思われる。 居住系サービスの受給率が低いことについては、認知症対応型共同生活介護以外の該当施設が本市にないことが理由であると思われる。 在宅サービスの受給率が低いことについては、施設定員が多いこと、本市の独居高齢者の割合が低いことが理由ではないかと思われる。	施設サービスの要支援・要介護者1人あたり定員については、本市(0.2)、国(0.2)・県(0.1)及び匝瑳市(0.2)となっている。広域型の施設においても、7段階では所在市町村の被保険者が入居しているため、匝瑳市の施設定員数の多いがそのまま受給率の低いことになっていると思われる。 居住系サービスの要支援・要介護者1人あたり定員については、本市(0.0)、国(0.1)・県(0.1)平均及び匝瑳市(0.0)となっている。定員数では、本市は国・県より少なく、定員数の違いがそのまま受給率の違いになっていると思われる。 在宅サービスについては、令和2年度の国勢調査において、高齢者を含む世帯における独居高齢者世帯の割合が、本市(22.3)、国(28.6)・県(27.5)平均となっている。 独居の高齢者が匝瑳市に比べて少なく、身近に介護者がいる高齢者が多いことが、受給率の低下につながっていると思われる。	居住系サービスにおいて、特定施設入居者生活介護を行う事業者が市内になく、住民のニーズに対応できていない可能性がある。 ケアハウスやサテライトは所在するものの、特定施設ではないため、介護職のケアハウスに入居する場合は、市外の施設しか選択がない状況である。 様々な機会を利用して、居住系サービスに係る住民ニーズを的確に捉えるように努めていく。

活用データ名・ 指標名	単位	データの値											
		自地域			千葉県平均・合計			全国平均・合計			比較地域		
		千葉県	匝瑳市		千葉県	匝瑳市		千葉県	匝瑳市		千葉県	匝瑳市	
		2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024	2022	2023	2024
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	円	75,024	78,188	78,255	77,961	81,350	82,169	76,919	80,033	81,242	50,792	53,071	55,413
受給者1人あたり給付月額(訪問入浴介護)	円	54,270	55,039	59,326	62,079	63,299	63,778	61,810	63,050	63,628	59,983	56,878	61,333
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	円	46,104	43,684	45,359	41,756	42,501	42,960	41,295	41,639	41,868	36,329	36,396	37,131
受給者1人あたり給付月額(訪問リハビリテーション)	円	43,067	43,304	54,482	36,136	36,984	38,017	33,674	34,290	34,723	30,449	31,398	38,001
受給者1人あたり給付月額(居宅療養管理指導)	円	7,978	8,025	8,105	12,469	12,832	13,124	12,382	12,797	13,022	8,318	7,800	8,678
受給者1人あたり給付月額(通所介護)	円	63,083	67,528	69,674	78,894	80,893	81,128	83,257	84,468	84,757	72,834	75,340	77,417
受給者1人あたり給付月額(通所リハビリテーション)	円	60,046	62,510	64,067	58,745	59,697	59,857	58,136	58,919	58,934	56,077	61,788	61,480
受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)	円	69,534	71,249	81,290	127,033	124,597	126,684	108,557	106,700	107,477	91,666	90,162	86,468
受給者1人あたり給付月額(短期入所療養介護)	円	73,655	72,839	68,555	96,636	97,692	97,232	91,341	90,321	89,937	98,900	89,176	93,896
受給者1人あたり給付月額(福祉用具貸与)	円	13,141	13,021	13,044	13,300	13,446	13,511	11,966	12,126	12,155	12,196	12,393	12,532
受給者1人あたり給付月額(特定施設入居者生活介護)	円	189,415	191,875	197,191	188,491	193,004	193,044	184,041	187,186	187,727	168,620	190,466	184,734
受給者1人あたり給付月額(介護予防支援・居宅介護支援)	円	13,045	12,793	13,127	13,640	13,748	13,857	13,138	13,148	13,228	13,463	13,458	13,447
受給者1人あたり給付月額(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)	円	118,862	98,771	90,699	176,016	177,452	174,936	166,008	168,947	167,043	201,079	174,320	177,895
受給者1人あたり給付月額(夜間対応型訪問介護)	円	-	-	-	24,758	25,203	23,369	38,815	39,394	39,626	-	-	-
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型通所介護)	円	105,577	101,192	88,969	116,946	118,696	122,593	116,352	117,998	118,327	-	181,159	198,729
受給者1人あたり給付月額(小規模多機能型居宅介護)	円	88,790	89,659	75,774	199,199	203,401	205,186	191,607	193,706	194,113	92,619	-	-
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)	円	244,772	250,992	246,324	264,280	269,109	269,917	260,639	264,722	265,057	245,622	252,519	247,934
受給者1人あたり給付月額(地域密着型特定施設入居者生活介護)	円	224,971	225,716	-	205,656	210,280	210,051	198,574	200,515	202,125	-	-	-
受給者1人あたり給付月額(看護小規模多機能型居宅介護)	円	-	-	-	275,061	286,963	285,292	260,420	264,162	263,061	-	-	-
受給者1人あたり給付月額(地域密着型通所介護)	円	60,253	61,769	60,824	72,997	72,041	71,616	74,762	74,616	74,483	70,770	72,354	71,362
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	回	24.0	24.1	23.9	25.8	26.8	27.4	26.2	27.2	28.0	16.3	17.0	18.2
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問入浴介護)	回	4.5	4.6	4.9	4.9	4.9	5.0	4.9	4.9	5.0	4.9	4.6	4.9
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)	回	8.5	8.1	7.8	9.0	9.4	9.6	8.9	9.0	9.1	7.7	7.8	8.0
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問リハビリテーション)	回	14.0	13.3	16.4	12.2	12.4	12.7	11.5	11.7	11.8	9.6	9.9	11.6
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)	日	8.5	8.9	9.1	9.9	10.0	10.0	10.7	10.8	10.8	9.2	9.6	9.7
受給者1人あたり利用日数・回数(通所リハビリテーション)	日	6.2	6.4	6.5	5.9	6.0	6.1	5.7	5.7	5.7	5.4	5.9	5.9
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)	日	8.4	8.6	9.8	14.6	14.1	14.3	12.7	12.4	12.4	11.1	10.9	10.6
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所療養介護)	日	6.8	6.4	5.7	8.4	8.4	8.3	8.1	7.9	7.8	9.3	8.6	8.8
受給者1人あたり利用日数・回数(認知症対応型通所介護)	日	9.9	9.3	8.1	10.4	10.3	10.6	10.6	10.7	10.7	-	16.4	17.0
受給者1人あたり利用日数・回数(地域密着型通所介護)	回	8.3	8.5	8.4	9.2	9.1	9.1	9.4	9.4	9.4	9.0	9.1	9.0

※「受給者1人あたり給付月額」は、介護サービスの給付費総額を介護サービスの受給者数で除した数を意味します。「受給者1人あたり利用日数・回数」は、ひと月にサービスが利用された日数・回数を、同サービスの受給者数で除した数を意味します。

全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察（仮説の設定）	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策（理想像でも可）
本市の受給者1人あたり給付月額については、在宅及び居住系サービスにおいては国・県平均よりも低く、匝瑳市よりも高いという状況である。	在宅及び居住系サービスの受給者1人あたり給付月額が、国・県の平均より低いことについては、市内の施設定員数が国・県平均よりも多く、施設サービスの代替として在宅サービスを多く利用している受給者が少ないためと思われる。 訪問介護においては、受給者1人あたり給付月額が匝瑳市より高く、短期入所生活介護においては、匝瑳市より低くなっているが、これは市内の事業所数が影響し、事業所数が多ければ給付月額が高くなり、少ないと低くなる傾向があるものと思われる。	施設サービスの要支援・要介護者1人あたり定員については、本市(0.3)、国(0.2)・県(0.1)及び匝瑳市(0.2)となっている。市内の施設定員数の多いがそのまま受給率の低いことになっていると思われる。 訪問介護の事業所数が、匝瑳市が16、本市が13である。短期入所生活介護の事業所数が、匝瑳市が9、本市が4である。市の規模を勘案した場合、訪問介護においては本市の方が、短期入所生活介護においては匝瑳市の方が事業所数が多いといえる。	様々な機会を利用して、在宅サービスに係る住民ニーズを的確に捉えるように努めていくとともに、短期入所サービスの提供機会の充実や、ケアプランの作成支援及びケアプランの点検、縦覧点検・医療情報との実合等による介護給付費の適正化に努めていく。